

資料提供	
令和5年7月21日	
担当課 (担当者)	鳥取県感染症対策センター (老岐、加賀田)
電話	0857-26-7153、7770

## 新型コロナウイルス感染症患者数（令和5年第28週：詳報）

このことについて、県内の定点医療機関から報告された患者数は次のとおりです。

<集計期間:令和5年第28週(令和5年7月10日(月)~16日(日))>

### 【地区別】

地区	東部	中部	西部	合計	全国(第28週)
定点数	12	6	11	29	—
患者数	106人	71人	191人	368人	—
定点当たり患者数	8.83人	<u>11.83人</u>	<u>17.36人</u>	12.69人	11.04人
前週比(倍)	0.95倍	1.15倍	1.10倍	1.06倍	—
流行情報	—	●注意	●注意		

### <参考>

- ・定点当たり患者数とは、1週間に新型コロナウイルス感染症と診断された1定点医療機関あたりの患者数。
- ・定点医療機関の内訳は、小児科定点:19医療機関及び内科定点:10医療機関

### <流行情報の解説>

現在の感染状況が、第8波と比較してどの程度のレベルかを地区ごとにお知らせするもの。

- 注意レベル: 定点当たり10人/週（今後の感染拡大に注意が必要と考えられる段階）
- 警戒レベル: 定点当たり20人/週（感染者数の加速度的な増大のおそれがある段階）

※いずれも、定点当たり10人/週を下回れば解除。

### 【年齢別の患者数】

(人)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
28週	67	79	34	34	39	44	27	25	19	368
	18.2%	21.5%	9.2%	9.2%	10.6%	12.0%	7.3%	6.8%	5.2%	100.0%
前週	77	81	42	20	49	25	19	17	17	347
	22.2%	23.3%	12.1%	5.8%	14.1%	7.2%	5.5%	4.9%	4.9%	100.0%

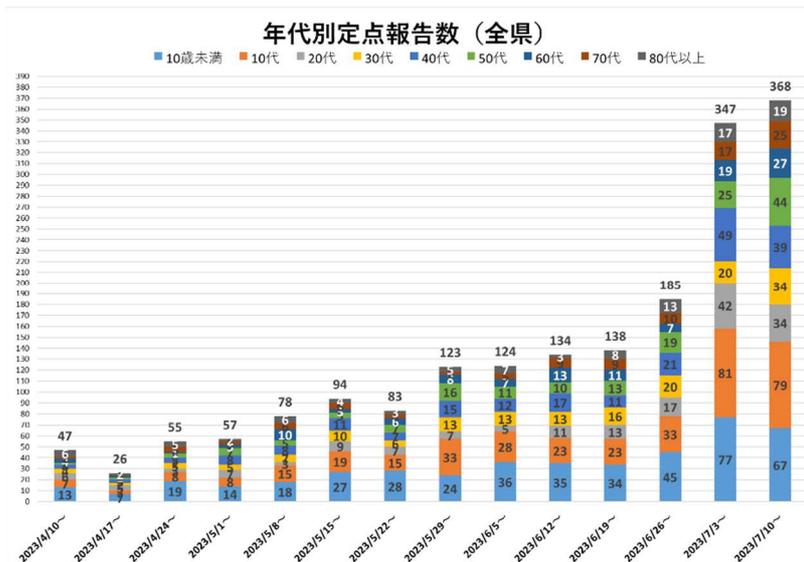
### <感染動向等に係る県感染症対策センターコメント>

- ・ 県内の感染者数は引き続き増加傾向。(年代別では、先週に比べ30代と50代が増加。)
- ・ 中部・西部地区における、流行情報「注意レベル」が継続。東部地区も含め、引き続き今後の感染拡大に注意が必要。

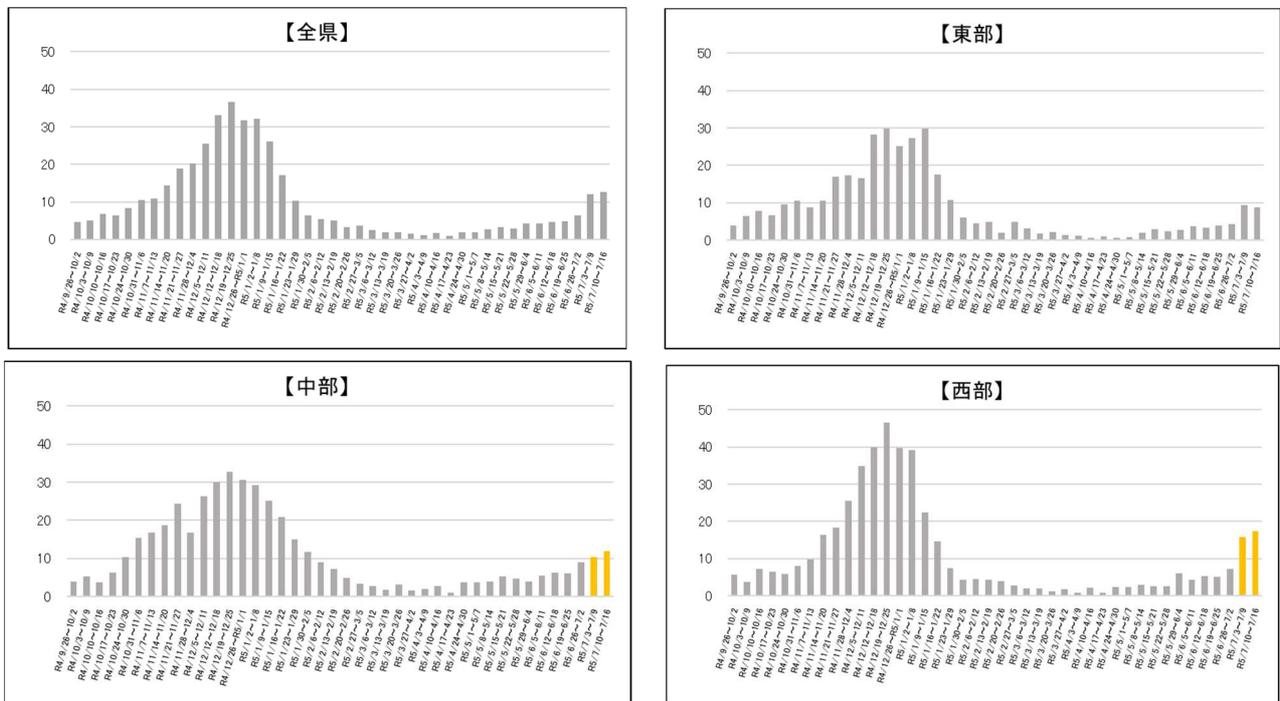
(県民の皆様へ)

- ・ 高齢者福祉施設、医療機関等における集団感染や学校等の臨時休業も頻発しています。学校の夏休みが始まり、帰省や大人数で集まる機会が増えますが、手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用といった感染防止対策の実施をお願いします。
- ・ 発熱や風邪症状など感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、受診しましょう。
- ・ 陽性が判明した場合は、無理せず自宅で安静に過ごし、周囲にうつさない配慮をお願いします。

【図1】年代別定点報告数



【図2】定点当たり患者数の推移



注) 令和5年第18週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数

【図3】感染拡大レベル

